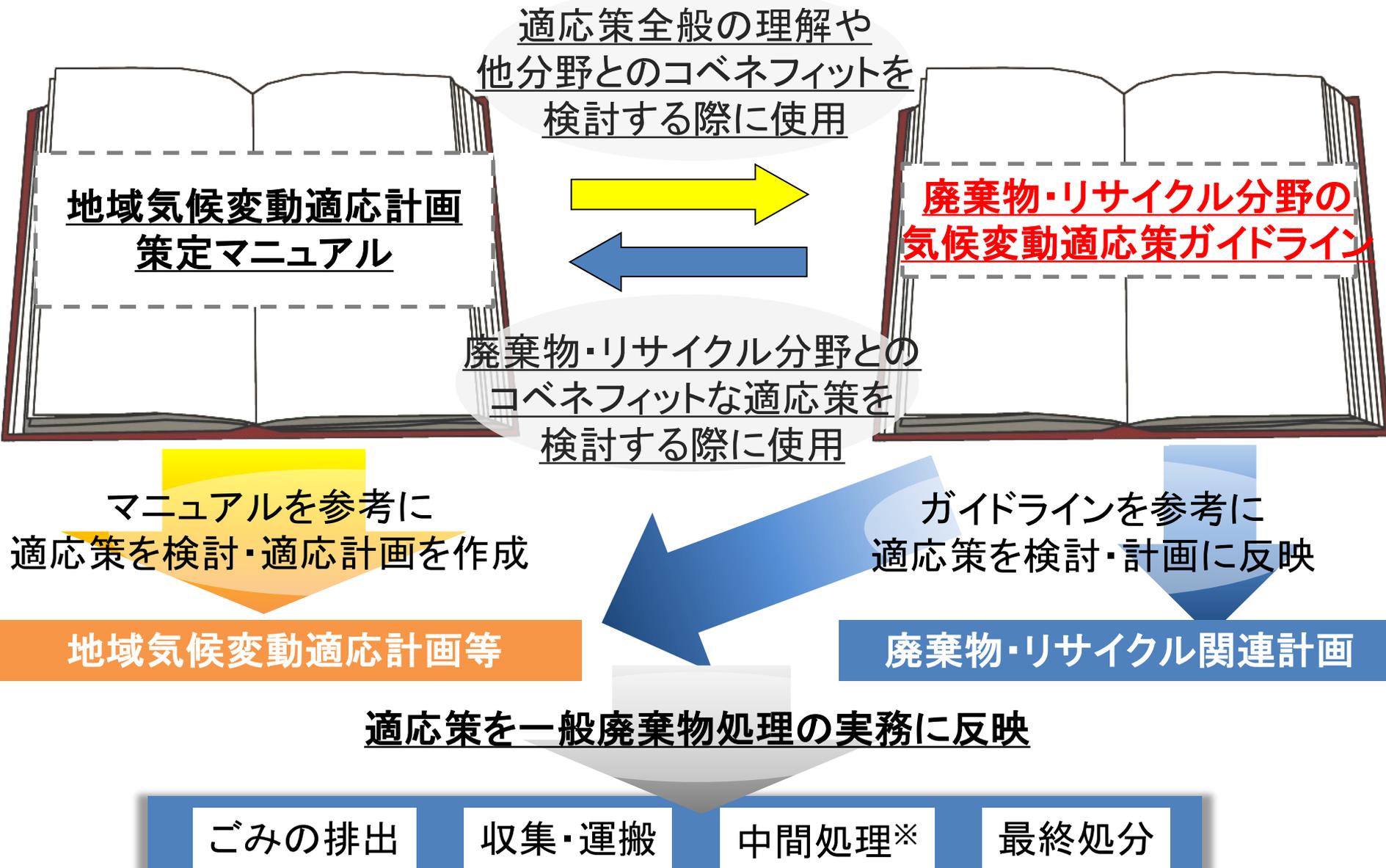


地方公共団体における廃棄物・ リサイクル分野の気候変動適応策 ガイドラインについて

はじめに マニュアルとガイドラインの位置付け



※: 中間処理は影響範囲が大きい焼却施設の例が多いが、し尿処理施設・リサイクル施設の場合は
共通部分を参照いただきたい。

政府適応計画のうち廃棄物・リサイクル分野に関する分類・項目

○政府適応計画における7分野の気候変動影響を参考に廃棄物・リサイクル分野での気候変動影響と適応策を整理した。

(1) 自然災害・沿岸域、国民生活・都市生活分野

➡ 廃棄物処理施設・廃棄物処理システムの強靱化

(2) 健康、国民生活・都市生活分野

➡ 作業従事者の健康・安全の考え方

政府適応計画の分類	廃棄物・リサイクル分野での影響
自然災害・沿岸域	降雨パターンの変化・強い台風の頻発化 ⇒処理システム及び河川、沿岸及び山地にある施設への被害リスクの上昇
健康	気温の上昇⇒・作業従事者への熱中症リスクの上昇 ・衛生動物(ハエ・ネズミ等)の分布可能域変化による感染リスクの上昇
国民生活・都市生活	豪雨・豪雪等の頻発化 ⇒処理システムに関わるインフラ設備へ影響

廃棄物・リサイクル分野で適応を考えることの重要性・利点

重要性

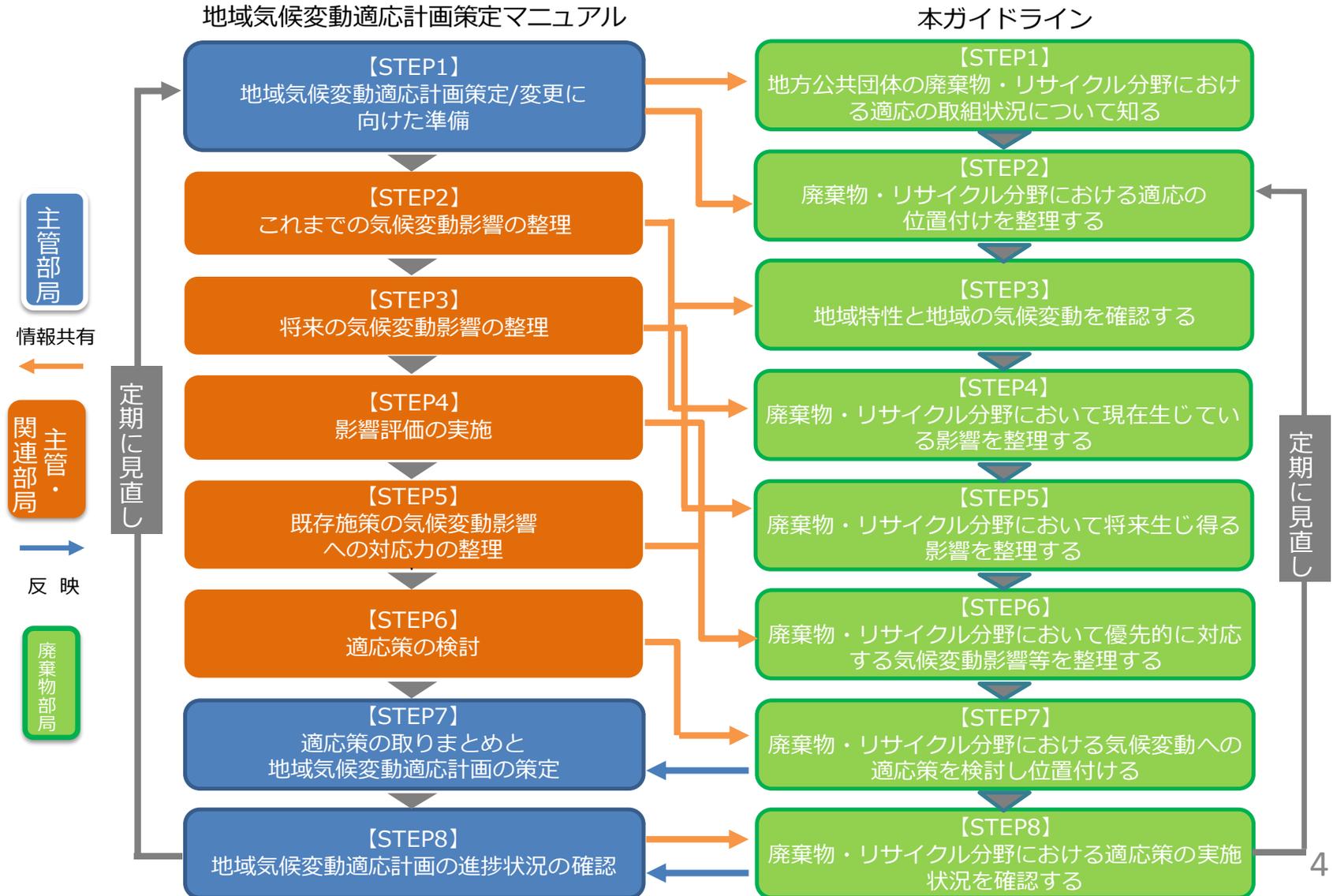
- 気候変動は、平時及び自然災害発生時の廃棄物処理業務において様々な形で影響が生じる。このため、廃棄物・リサイクル分野において気候変動影響を把握し、その適応策を検討することは、廃棄物の適正処理、公衆衛生の向上に直結する。そのうえ、災害に対する地域の強靱化と、作業従事者の安全・作業環境の向上にもつながる。

利点

- 適応策として廃棄物処理施設の整備時に施設の強靱化、災害発生時の運転技術、防災拠点としての機能等を施設整備計画に盛り込むことにより、災害時にも処理の継続が可能となり、地域の復興にも貢献できる。
- 適応策として作業従事者の熱中症対策や感染症対策に取り組むことにより、現場事故の回避や作業環境の改善など、作業従事者の安全性・働きやすさの向上につながる。
- 緩和策に適応の考え方を取り入れることで、施策の新たな効果が期待できる。
 - ・ 3Rの推進（低炭素・脱炭素につながる緩和策）
 - ⇒必要以上に物を買わないことで災害廃棄物の発生抑制につながる。
 - ⇒ごみステーションでのごみ散乱対策や、感染症対策につながる。

廃棄物・リサイクル分野の適応策検討の流れ

○地域気候変動適応計画策定マニュアルの内容に沿って、廃棄物・リサイクル分野の適応策を検討できるように構成している。



第1部 基礎編の構成

○廃棄物・リサイクル分野の担当者が初めて適応策を検討することを踏まえ、基礎的な知識や情報を解説するとともに、廃棄物・リサイクル分野における適応を検討する意義を説明する。

項目	概要
1. 1 適応とは	気候変動影響や適応に関する基礎的知識や情報
1. 2 適応に関する動向	
1. 3 政府適応計画のうち廃棄物・リサイクル分野に係る分類・項目	我が国全体の適応計画(政府適応計画)と廃棄物・リサイクル分野の適応の関係
1. 4 廃棄物・リサイクル分野における適応とその意義	廃棄物・リサイクル分野の適応の考え方、位置付け方及び適応策を検討することの重要性・利点
1. 5 廃棄物・リサイクル分野における適応策検討の流れ	廃棄物・リサイクル分野の適応策検討の流れ

第2部 実務編の構成

○第2部 実務編では、廃棄物・リサイクル分野の適応策を検討するにあたり、市区町村の計画のどこに位置付けるか、どのような気候変動影響があるか、優先的に実施する適応策、モニタリングについてなど、実務的な部分を説明する。

項目	概要
2. 1 地方公共団体の廃棄物・リサイクル分野における適応の取り組み状況について知る	第1部 基礎編の整理
2. 2 廃棄物・リサイクル分野における適応の位置付けを整理する	廃棄物・リサイクル分野における適応をどこに位置付けるか
2. 3 地域特性と地域の気候変動を確認する	地域特性の考え方と気候変動について
2. 4 廃棄物・リサイクル分野において現在生じている影響を整理する	現在生じている気候変動影影響とは
2. 5 廃棄物・リサイクル分野において将来生じ得る影響を整理する	将来生じ得る気候変動影影響とは
2. 6 優先的に対応する気候変動影響等を整理する	優先度(重大性と他の施策とのコベネフィット)の考え方とは
2. 7 気候変動への適応策を検討し位置付ける	具体的な気候変動影響と適応策の例
2. 8 適応策の実施状況を確認する	適応策の進捗状況を確認する指標を解説
2. 9 適応策実施に当たって留意すべき事項等	廃棄物・リサイクル分野の適応の課題など

第3部 資料編 廃棄物・リサイクル分野の気候変動影響と適応策例一覧の見方

○第3部 資料編では、国外文献、関係団体資料及び地方公共団体・関係団体ヒアリングにおいて収集した知見や事例を一覧表で掲載した。

影響項目			ごみの排出／収集・運搬／中間処理／最終処分 における影響と適応策	
気候要素	変化内容	影響の対象	影 響	適応策
気 温	上昇/低下	★社会の観点 ・作業従事者への影響 ・地域への影響 ★経済の観点 ・事業運営（収集・運搬及び廃棄物 処理施設の運営）への影響 ・構造物（中継施設・中間処理施設・ 最終処分場・浸出水処理施設）への 影響 ★環境の観点 ・環境への影響 など		
降雨量	増加/ 減少（乾燥） /			
降雪量・ 積雪量	増加			
雲量・ 紫外線	増加			
台風・ 強風	頻発化・ 強大化			
気 圧	高潮の発生			
海洋海氷	海面上昇			
自然災害				7